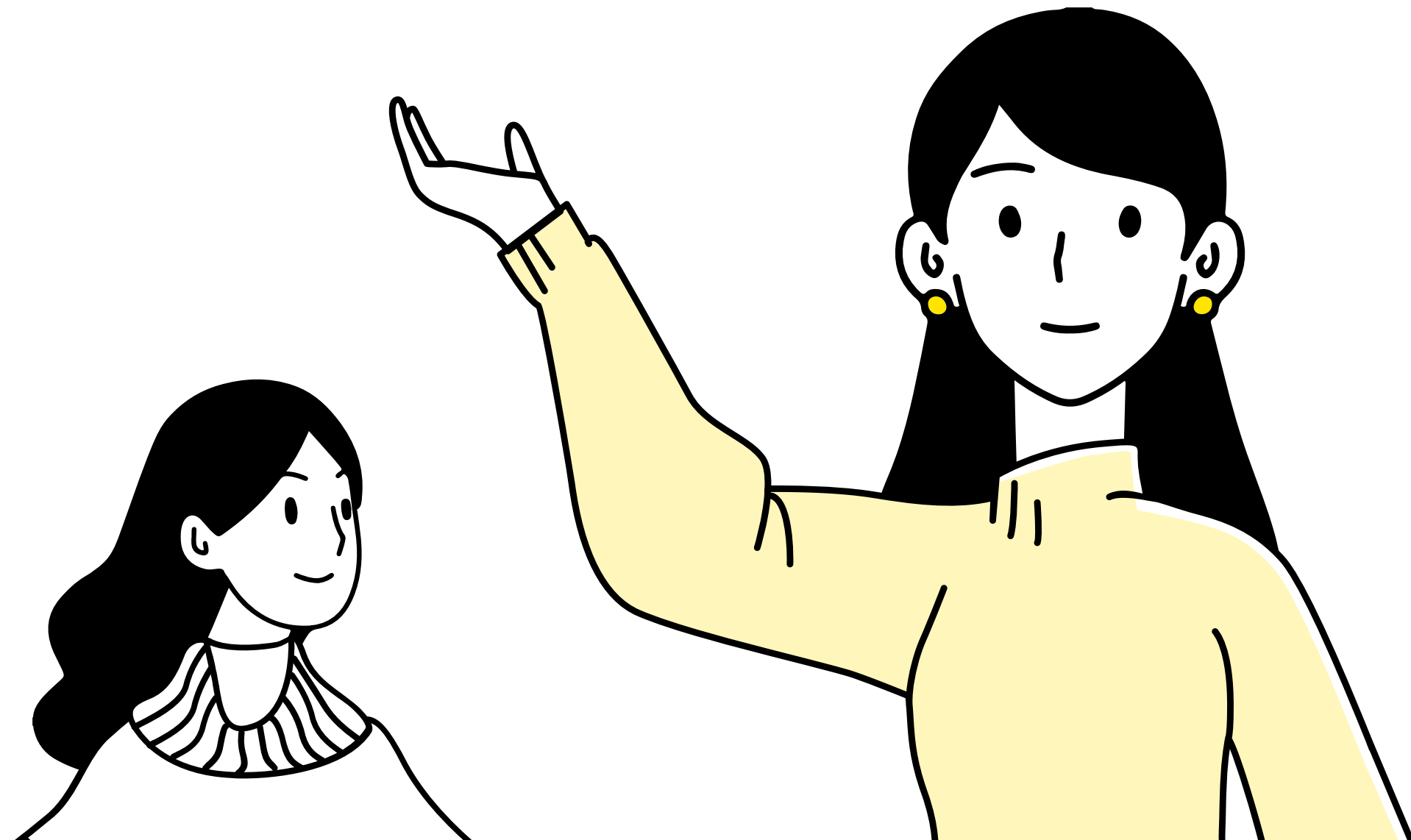
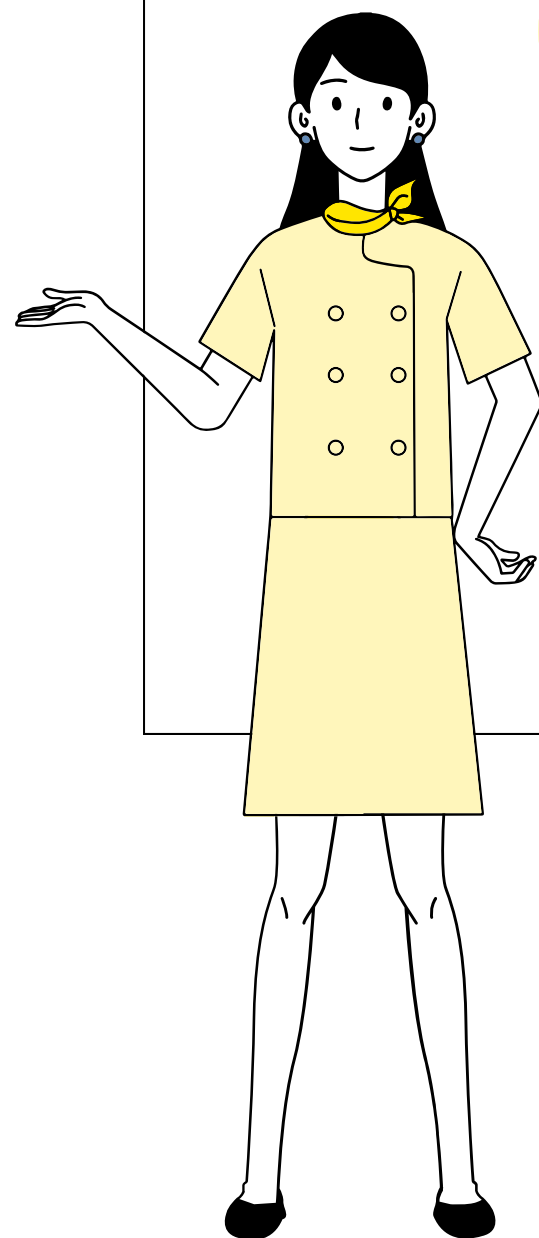


LINEで信頼構築

# LINE公式の便利機能10選





LINE公式の  
便利機能と  
活用方法を  
ご紹介します

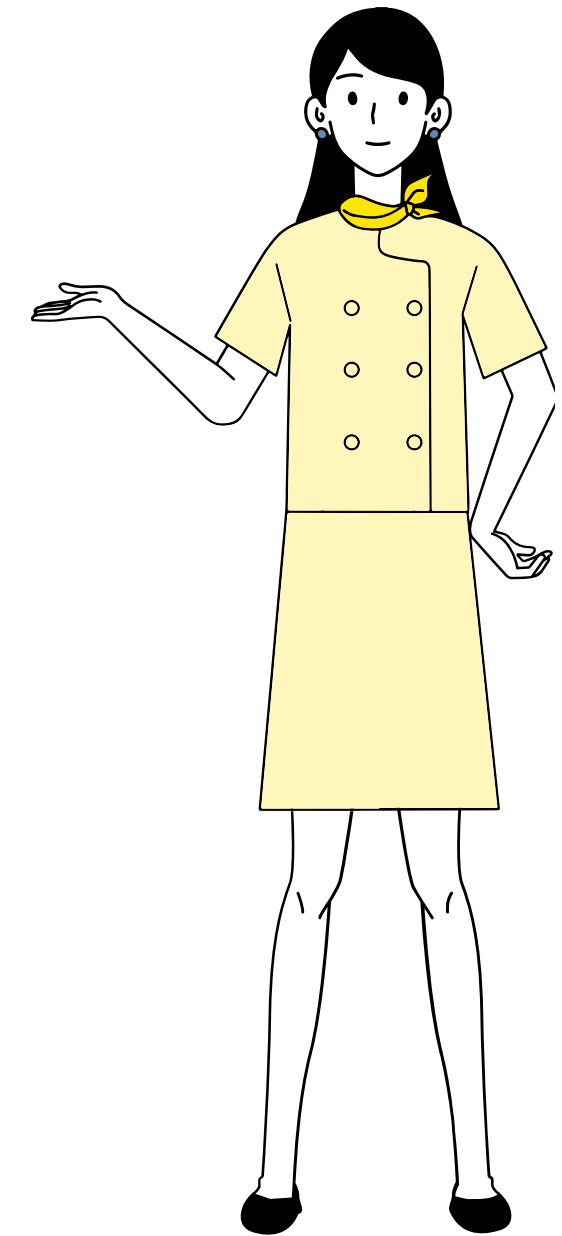
LINE公式アカウントは無料で始められます  
だからすぐに始めるというのではなく  
運用方法を決めて準備してから始めましょう

LINE公式アカウントが「LINE@」という名称だった  
2019年から利用してきたトノエルが  
いろいろ使ったうえで便利！と思った機能をご紹介します

# LINE公式アカウントの便利機能



- 1 公式サイトでの使い方説明がわかりやすい
- 2 個別のやり取りができて履歴が残る
- 3 メモやタグが付けられて名簿管理しやすい
- 4 ステップ配信ができる
- 5 予約配信ができる
- 6 自動応答の設定ができる
- 7 文字・スタンプ・写真・動画・音声も送れる
- 8 定型文を登録できる
- 9 個別に電話・テレビ電話が無料でできる
- 10 パソコンでもスマホでもできる



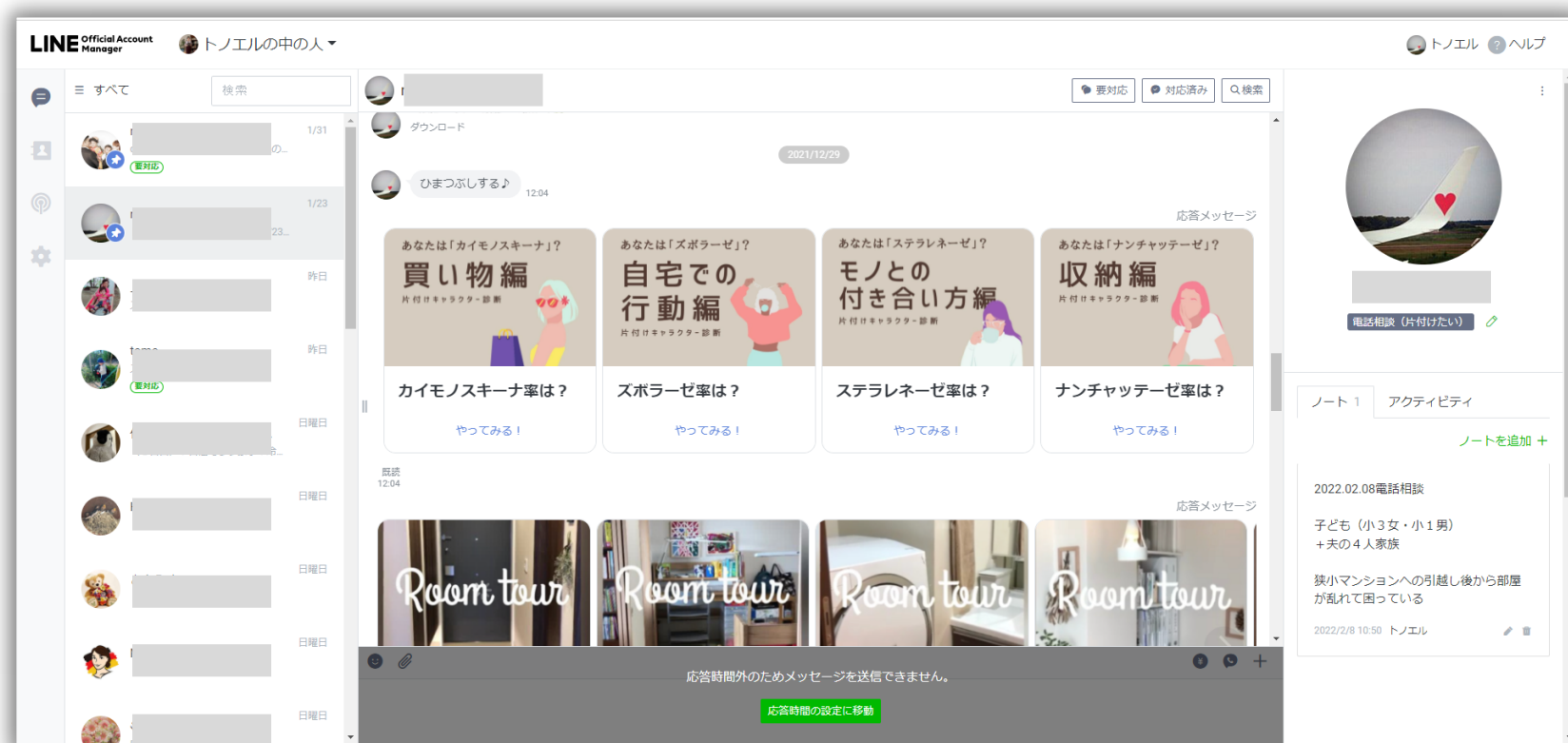
# 1 公式サイトの方が使い方がわかりやすい



▲LINE公式アカウントの公式サイトより

- 使用方法がわからないときにネット検索すれば、LINE株式会社の公式サイトがトップに出てきます
- 例えばこれは「リッチメニュー」と検索してトップに出てきたページ
- 使用方法が詳しく説明されているだけでなく活用事例なども紹介されています
- 当たり前なようで、当たり前でない
- SNSの公式サイトがきちんとSEOされていて見つけやすく、親切な説明があるのが◎

## 2 個別のやり取りができて履歴が残る



- LINE公式アカウントでも通常のLINEと同様に、個人間のやり取りは履歴として残ります
- 「あれ?!この人誰だっけ?これまでどんなやり取りしたっけ?」って覚えてられないお年頃のトノエルにも、さっとスクロールすればこれまでの履歴が見られて便利です

▲パソコンで見るLINE公式アカウントの画面

### 3 タグやメモが付けられて名簿管理しやすい



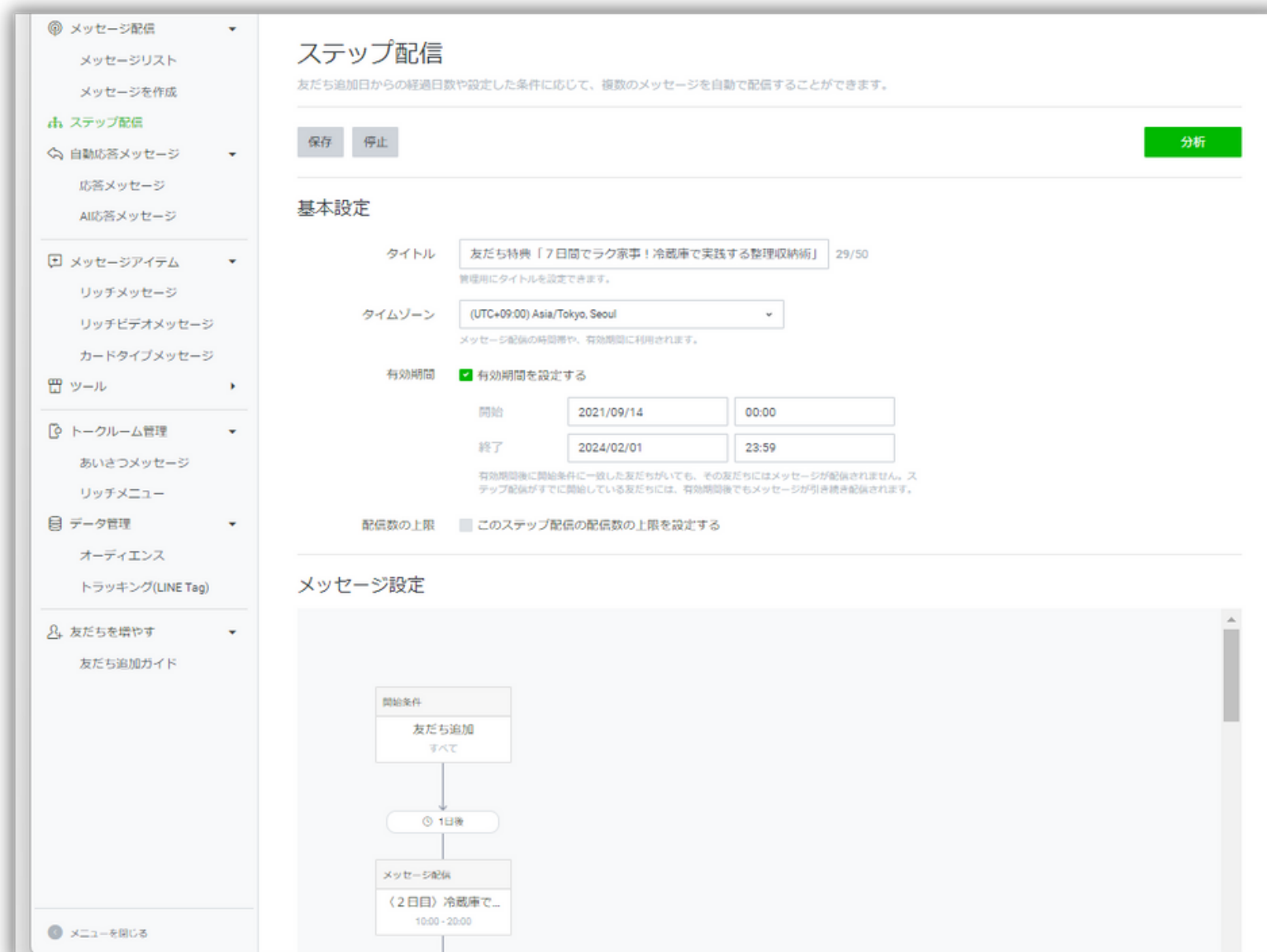
- タグを自由に設定できます
- 任意のタグをつけた人を検索することも可能
- その人たちだけに配信することもできます
- 「ノートを追加+」でメモを残すことも可能
- これまでのやり取りの中で特に重要なことはメモに残しておくお問い合わせにもさっと対応できます
- スマホからも見られます
- また登録者の名前も変更することができます

▲パソコンで見るLINE公式アカウントの画面

4

# ステップ配信ができる

## ← 最強機能



▲パソコンで見るLINE公式アカウントの画面

- これをうまく活用できれば、信頼構築の部分をほぼ自動化できます
- ステップ配信は最大10回分登録可能
- 送信間隔は1日～30日の間隔で設定できる
- 登録時のプレゼントをステップ配信で分けて送ることで「単純接触効果」で好きになってもらいましょう
- また、登録してすぐにブロックというのも避けられます
- LINEへの誘導方法やステップ配信については別の動画で説明します